

9

10

で、中間転写体16に対して離間の位置にあり、合成像が得られ合成像が用紙転写ローラ29により転写されると、後後退状態になり、残留トナーが除去される。

【0047】以上の動作にて画像の記録を完了する。

【0048】

【発明の効果】以上のように、本発明によれば、用紙転写ローラにワンケイクリッヂを設け、用紙転写ローラが中間転写体より離間している際にはワンケイクリッヂを介して用紙転写ローラを中間転写体の周速より速く回転させ、用紙転写ローラが中間転写体に接触されている際には中間転写ローラにより用紙転写ローラを中間転写体と同じ速度で回転させる構成としたので、用紙転写ローラが中間転写体に接触すると、用紙転写ローラはスリップすることなく中間転写体とともに同じ速度で回転するためには当接時の衝撃が緩和され、転写中の画像が悪化などを防ぐことが防止されて良好な画像を転写させることができる。

【図面の省略な説明】

【図1】本発明の実施例にかかる電子写真装置の用紙転写ローラの斜視図である。

【図2】同電子写真装置の側面図である。

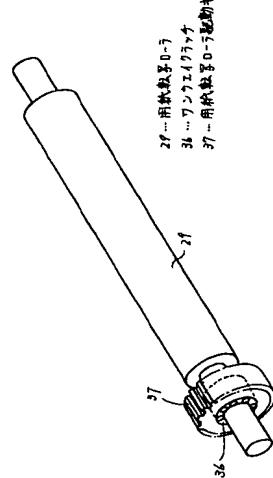
【図3】従来の電子写真装置の側面図である。

【図4】従来の電子写真装置の側面図である。

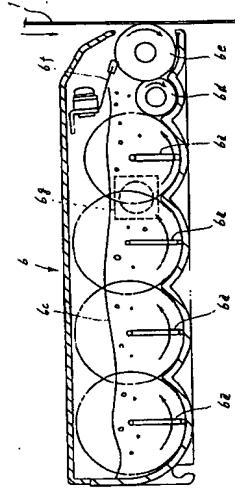
【図5】従来の電子写真装置の中間転写体の斜視図である。

1 感光体
16 中間転写体
17, 18, 19 中間転写体搬送ローラ
24 用紙転写ローラ
29 ワンケイクリッヂ
36 用紙転写ローラ駆動ギヤ
37 用紙転写ローラ駆動ギヤ

【図1】



【図4】



フロントページの焼き

(58) 調査した分野(Int. Cl. 7, D B名)

G03G 15/16

G03G 15/01 114